



日陰で楽しむ観葉を使った夏のハンギングバスケット



ラタンハンギングバスケットS 2019.8.10

〈使用する苗〉



① グズマニア・マグニヒカ



② ホトスライム×2

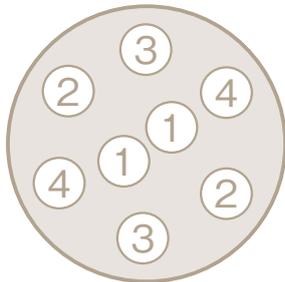


③ ホトスマール×2



④ トラディスカンティア×2

〈苗の配置図〉



中央に①、②③④をその周りに対角に配置する。

STEP1



～苗の準備～

仕上がりをイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。(苗の配置図を参考に)

STEP2



～バスケットの準備～

バスケットの底が見えなくなるまで水苔を敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP3



～植え込み(1)～

植え込む前に株元の葉と、土の肩と底を適量取り除く。(葉が多すぎると蒸れる原因になるので、株元付近の周囲1cm程度の下葉を取る)

STEP4



～植え込み(2)～

②③④を角度をつけて植え込む。(植え込む順番は苗の番号順)

STEP5



～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。
※苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

STEP6



～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。
※水苔は苗と苗の間には入れない。

STEP7



～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。